

成功のための方程式

人生の結果＝熱意×能力×考え方

(京セラ
稻盛会長から学ぶ)



高井法博会計事務所

所長 高井法博



い必死な血の滲むような努力である。これは単なる落第しないですむだけの努力で満足するか、一番になるために常に敢然と立ち向かって行くかは、この一段階の差だけではないはずである。それはその人の姿勢を示している。

盛和塾で御指導をいただいている京セラの稻盛和夫会長が成功するための方程式として「人生の結果＝熱意×能力×考え方」だと教えていただいている。

の大学生は将来の夢とか目標を持たないので「すか?」と尋ねたところ「いや、それなりにどうのようになりたいとか、大きな事を成し遂げたいという夢は持つ。しかし、それが日々たゆまぬ努力や厳しい体験や身を粉にして働くかねば達成できない事を真に理解していない。日々の努力が、人格や真の実力を身につけて行くことを知らない。」と嘆かれた。

『能力』とは、持って生まれた才能・適性・頑強な肉体等であり、多分に先天的な要素が大きく左右する。しかし、『熱意』はどうしてもこうなりたい、こうしたいと自分自身が強く思うことであり現在の自分自身で決めることができる。『能力』と『熱意』はそれぞれ強弱があり、仕事をする時にこの要素はかけ合わされる。

先日、娘の大学の卒業式に出た。その時ゼミの主任教授から、最近は厳しい指導をする教授やゼミは嫌われると言った。また、大学

病院医学部の中でも、第一外科など昼夜を問わず重病の急患が運び込まれる診療科目はインターの希望者が少ないと聞いた。

そこで私はその主任教授に、「それでは今他の者の誘惑に負けない努力、誰にも敗けな

もうじき学校を卒業したフレッシュマンが入社してくる。彼らの成績を見ると、学校を落第しない程度に『可』を取った者と、大変落第しない程度に『可』を取った者と、大変な努力をして全科目に近い『優』を取った者とがある。この差は物理的には二段階だが、

実はたいへんな差である。『全優』を取った学生時代、一生懸命勉強する生徒を「あい

わざ重病の急患が運び込まれる診療科目はインターの希望者が少ないと聞いた。

岐阜市木ノ本町2丁目8番地
矢島建設興業株式会社
お客様との信頼関係を大切にしています。

くらい簡単にとつてしまふのだから、俺が本気で勉強すればあいつなど俺には歯が立たない。」とか、また卒業後同窓会で社会人となつて成功した者を見て「あいつは学生時代はたいしたことになかった。俺の方が数段できが良かった。」と、その友人を見下し自分が順当に行つたらもつと成功できたと言う。

果してそうだろうか？ ガリ勉であるという前に映画やテレビを見たり、目先の楽しい遊びや付き合いに興じたいという誘惑に対し我慢し努力する。すなわち、自分自身に打ち克つた結果ではなかつただろうか？

卒業後成功した友人、同期や先輩を追い越し出世した人達も、同じように遊びたい気持ちを抑えて一生懸命仕事に、また上司や会社の望むところに励んだに違ひない。自分自身に打ち克つには、大変な強さを必要とする。人間の能力を考える時、その人の意志の強さも考慮に入れるべきで、実際自分自身と闘うことやめ安易な道を選ぶような人の能力は劣つて行く。つくづく人生という長い旅路で成功するための能力は、いわゆる『知能』だけないということを感じる。

三つめの要素である『考え方』は、どういふ心構えで人生を送り仕事をするかということである。『考え方』にはマイナス百点からプラス百点までの幅がある。嫉妬・恨み・憎

しみという否定的な感情にとらわれる者は、その心構えがマイナスとなりその結果人生もまたマイナスとする。逆に、前向きで素直な考え方を持っている者は素晴らしい人生を送りうることができ成功する。

この『成功のための方程式』の三つの要素が足し算ではなく掛け算であることは、この三つが足し算であるならば、生まれつき才能に恵まれた者は何もしなくても普通の人よりもはるかに優位に立つてしまうことになる。

普通の人、それより劣る人はどんなに頑張つて勉強や仕事をしても才能のある人には到底太刀打ちできないことになつてしまつ。しかし、足さないで掛けることにより前向きの姿勢で熱意に満ちた努力を重ねれば、たとえ才

能に恵まれなくとも素晴らしい人生を送ることができるとなる。これはまさに眞実であります。どこにでもいる普通の人間が何かのきっかけ、例えばスマートな人の出逢いによって、眞面目に情熱を持って努力すれば、天才と呼ばれる人達よりも素晴らしの結果を生み出すことができる。たとえ優れた才能を持つ天

才でもたいしたことでもできず終つてしまつ。すると私は信じている。

私は五〇〇社余りの会社に関与させていた P・J マイヤーは、世の中は大成功者二%、

後世に何か価値あるものを残し『永遠性』を達成したいと思っている。なかには、この考え方には同意しない者がいるかもしれない。

『安易な生き方』は初めは気楽で楽しいかも知れないが、結局はそれでは満足できずもつと高いレベルの目的を求めるようになる。

私は、この真剣な生き方のほうが安易な生き方よりも良い、と心から信じている。おそらく成功した経営者、人生経験を積んだ人達は解っていると思う。しかし残念ながら、中途半端な親や大多数の年輩の人達は、自分自身の人生観を若者と分かち合うことにためらは解っていると思う。しかし残念ながら、中



大きな実りで、ゆったり暮らす。

老後対策の秘訣は無理なく長期にわたって準備することです。
「年金払積立傷害保険」は、けがによる死亡・後遺障害を補償するとともに、保険期間の途中から約定した給付金が年金方式でお受け取りいただけます。

年金払積立傷害保険 (ゴールドライフ)